

## 放課後等デイサービス自己評価

○印 事業所全体で行った評価です。

事業所名 放課後等デイサービス せいび学園

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			療育、生活空間として厚労省基準をクリアーし、安全に活動できるようになっています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			厚労省の人員配置基準に沿い、利用人員に応じたスタッフを配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		バリアフリー化について、現状の利用者に対しては対応できていますが、今後重度の利用者が通所することになった場合は、都度対応いたします。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			作業ルーム、運動ルーム、リフレッシュルーム、休憩ルーム等療育訓練にあったスペース、空間としています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月のミーティングにおいて課題、イベント等計画書についてPDCAを繰り返しながら取り組んでいます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年保護者向け評価表アンケートをいただき、職員全員で共有し、保護者のご意見を業務に役立てています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者向け評価表の結果および評価事業所における自己評価結果を毎年HPに公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部機関に評価をお願いし、評価結果から改善に努めています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			施設内外の研修開催情報を職員に紹介し、積極的な受講に努めています。合わせて、毎月のミーティングで周知しています。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			見学、相談を随時受けアセスメントの聴き取りとニーズの把握に努め、療育計画に反映しています。また、年二回の保護者との個別面談を実施し、支援方法について保護者と共有化に努めています、
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			学園専用のアセスメントシートを活用し、施設内で必要な情報収集をし、整理しています。（個人記録に随時記入をしています）
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			ガイドラインにおける取組目的、趣旨に沿った活動イベントを都度認識しながら取り組んでいます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			園児に合わせた学習(プリント)、創作活動及び社会体験としての外出イベント等複合的支援計画を積極的取り入れていきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全職員ではないが、その活動毎に担当が集まり意見を交わして計画をしています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			室内、野外、戸外、調理等様々な情報を収集し、季節や週のバランスを取りながら実施しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			集団活動の中における個々の園児に合わせた療育課題に向けた関わりを注力しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			シフト制のため全員による毎日のミーティングは持ていませんが職員間で活動内容を話し合っています。
適切な支援の場	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援のポイントや配慮・注意事項を業務日報として作成し、その日の内にスタッフラインに転送、スタッフの共有に努めています。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
提供	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			連絡帳または個人ファイルに支援内容、活動の様子を記録し、個人別育成計画に反映しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを行い、各自の成長に合わせて計画の見直し及び療育のスパイラル化を行っています。
関係機関や保護者との連携	21	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	/	現在対象児童がいません
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制を整えているか	/	/	/	主治医との関係現在対象児童がいません
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	/	/	/	定期的な情報交換は実施していません
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援事業所への訪問や情報提供を図っています。
	25	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			子供部会や担当者会議および啓発研修会に参加をしています。
保護者への説明責	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や保護者面談時等で随時説明や案内をしています。併せて問い合わせがあった時は速やかにご案内に努めてまいります。
	27	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			個別支援計画の療育テーマにガイドライン記載のアイテムを加味して作成、支援内容の説明に合わせ同意を得ながら進めています。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
任等	28	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談支援者のご指導と定期的な情報共有を行いながら対応に努めています。また、個別面談以外でも可能な限り保護者と話していきます。
保護者への説明責任等	29	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会の設立はしていません。年に数回(2回)保護者親睦会を開催し及びクリスマス会等イベント参加時保護者交流の場づくりに努めています。
	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			重要事項説明時に苦情処理窓口を説明していますが、日常的には、なんでも相談できる様信頼関係に努めてまいります。
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的会報は発行していませんが、毎月予定表及びイベント毎活動内容等適時配布してきました。また、HP内のブログにて活動の様子を紹介させていただいています。
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			写真記載時における同意書を交わし、個人情報管理には厳重に注意しています。対外的に出るHPを含め写真記載等は最もセンシティブ情報として徹底していきます。
保護者への説明責任等	33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個人面談や連絡帳、お迎え時の会話、保護者向けせいびLINEのご案内等でコミュニケーションを図り、保護者の思いの疎通に努めています。
	34	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			敬老の日等福祉団体へのイベント参加またハロウィーンに地域の方々に協力してもらい、お菓子をいただく等挨拶を含め交流を続けています。
任等	35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○		マニュアル等策定しているものの、周知や訓練が不定期となってしまう為、今後よりわかりやすく周知に努めてまいります。
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		昨年事務所移転後法人全体で防災訓練を行っていなかったため、早急に実施をしていきます。
	37	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			服薬や緊急時の対応については、保護者との指示により、対応しています。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	38	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの有無は保護者から必ず確認をして対応します(保護者の指示によります)
	39	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日々業務日誌の中から毎月まとめヒヤリングハット集を作成しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		県や市の行う定期的研修会に職員及びスタッフ全員の必修として末受講者は順番に参加していきます。受講者を中心に模擬シュミレーションとして社内研修を行い、適切な対応に努めてまいります。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			対象園児はいませんが、個別面談時に保護者の方と相談し、必要な場合には個別支援計画書に記載し同意を得て進めることとします。